

平成 25 年 11 月 12 日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長

田 村 文 男

(公印省略)

教員の公募について(依頼)

下記により本学部の教員を公募いたしますので関係各位に周知方よろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

教授 1 名

2. 所 属

生物資源環境学科国際環境科学講座 水利用学教育研究分野

3. 応募資格

(1) 以下のような水利用学分野での研究と農業への応用に関する教育・研究が担当できること

① 農業流域の広域水管理

② 農業水利システムの持つ地域用水機能の評価と活用

(2) 鳥取大学農学部教員選考基準(資料1)を満たしていること。

(3) 鳥取大学大学院農学研究科修士課程が担当できること(資料2)。

(4) 全学共通科目・一般教養科目(物理学)の担当できること。

(5) 海外での調査経験のあることが望ましい。

※資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。

<http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/recruit.html>

4. 担当授業科目等

(1) 学 部:担当教育コース 環境共生科学コース

水利用学、灌漑排水学、田園環境計画学、農学入門Ⅲ(分

担)

卒業論文指導等

(2) 大学院:フィールド生産科学専攻 環境共生科学コース 水利用学教育研究分野

水利用学特論、環境共生科学特論Ⅰ、Ⅱ(分担)、乾地水利用学特論
フィールド生産科学特別演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

5. 提出書類

- | | |
|----------------------------------|-----|
| (1) 履歴書(記入要項参照) | 1通 |
| (2) 調査書(記入要項参照) | 1通 |
| (3) 調査書に挙げた著書、原著論文および総説の別刷(複写も可) | 各1部 |
| (4) 主要研究業績の概要(2,000字程度) | 1部 |
| (5) 教育研究に対する抱負(1,000字程度) | 1部 |
| (6) 推薦者がある場合は推薦書 | 1通 |

※記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。

<http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/recruit.html>

6. 応募締め切り

平成26年1月13日(月) 必着

7. 選考方法

・書類選考の後、最終候補者にプレゼンテーションと面接を行います。その際に健康診断の提出をお願いします。なお面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。

8. 採用予定年月日

平成26年4月1日

9. 書類送付先及び問い合わせ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南4-101

鳥取大学農学部 生物資源環境学科 国際環境科学講座

水利用学教育研究分野教員予備選考委員長 山本 福壽

電話:0857-31-5374

E-mail: fukuju@muses.tottori-u.ac.jp

- ・封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。
- ・なお、応募書類は原則返却いたしません。著書等の返却を希望される場合は、その旨をお知らせください。

10. その他

- ・鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

・また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切にし、働きやすい環境づくりを進めています。

・鳥取大学男女共同参画推進室

URL: <http://www.tottori-u.ac.jp/sankaku>

・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター

URL: <http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/>

・鳥取県の「子育て王国とっとり」

URL: <http://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

付記)

1. ・農学部生物資源環境学科には教員組織として生物資源科学講座と国際環境科学講座があり、学科の教育コースとしてフードシステム科学、生物生産科学、植物菌類資源科学、生命・食機能科学、環境共生科学、国際乾燥地科学の6つのコースがあります。

・環境共生科学コースは次の教育目的と教育目標を掲げています。

【教育目的】

・人類と自然の持続的共生を図ることを目的に、森林地帯から田園地帯に至る流域全体に

関わる開発・管理・保全・修復に関する理論と技術を学び、生存基盤の計画、開発、保全、

管理、設計のできる人材を養成します。

【教育目標】

・環境共生科学コースでは、“人類と自然環境の持続的共生”をキャッチフレーズとして、環境資源としての水・土・緑に関する専門知識を修得することを目標に教育を実施します。

本コ

ースでは学生の資質に合わせた個性重視の技術者教育を行うため、環境共生科学とし

ての

共通科目を修得した後、主な対象領域を田園環境と森林環境に大別し、それぞれに関する

専門分野の修得を目指します。

2. ・本学部は、島根大学生物資源科学部、山口大学農学部とともに、鳥取大学大学院連合農学研究科を構成しており、本学部の教員は、博士課程の教育・研究指導も担当しています。

以上